

## 三重県内経済情勢 (平成 21 年 8 月の指標から)

県内経済は、悪化が続いているものの、一部に持ち直しの動きがみられる（生産は持ち直しつつある。個人消費は弱まっている。雇用情勢は悪化している）。

### 1. 概況

#### (生産)

鉱工業生産指数は 3 か月ぶりに下降し【図 1】、鉱工業製品在庫指数は 6 か月ぶりに上昇した。

#### (消費)

大型小売店販売額（既存店調整値）は前年同月を 1 年 1 か月連続で下回った。【図 2】コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県）は 3 か月連続で前年同月比減となったが、家電販売額（中部 8 県）は 3 か月ぶりに前年同月比増となった。

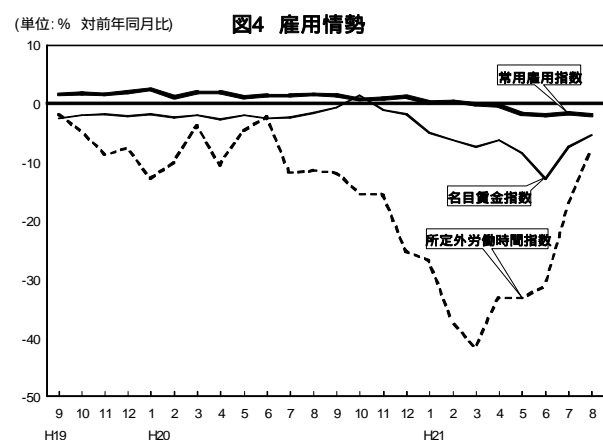
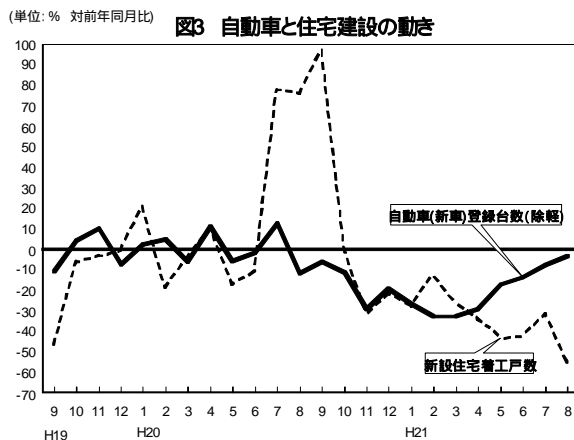
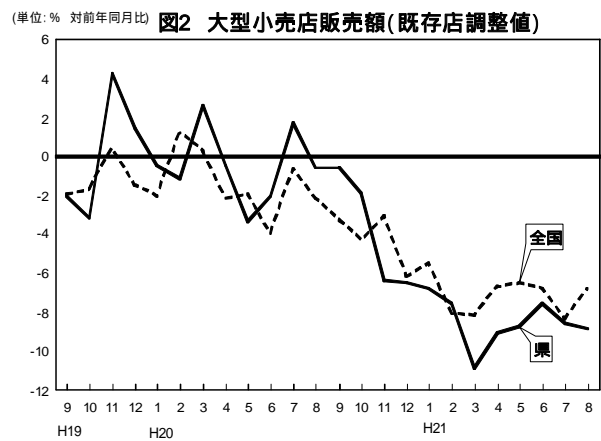
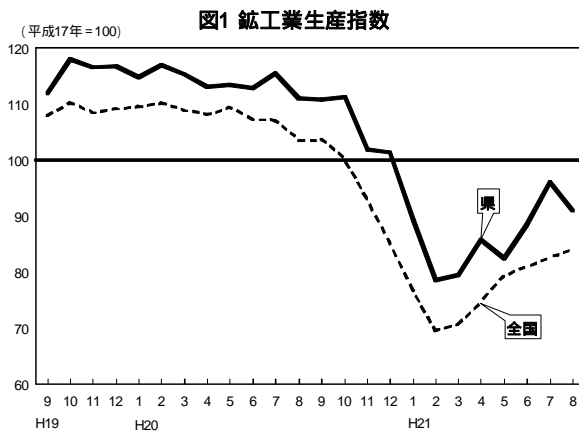
自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は 1 年 1 か月連続で前年同月比減となり【図 3】、軽自動車販売台数も 10 か月連続で前年同月比減となった。

新設住宅着工戸数は 11 か月連続で前年同月比減となった。【図 3】

#### (雇用)

有効求人倍率は 0.41 倍となり、前月を 0.02 ポイント上回った。

所定外労働時間指数は 2 年 1 か月連続で前年同月比減、常用雇用指数は 6 か月連続で前年同月比減、名目賃金指数は 10 か月連続で前年同月比減となった。【図 4】



## 2. 主要経済指標の動き

### (1) 生産活動

- ・ 鉱工業生産指数（H17=100）は91.0となり、前月比5.2%減と3か月ぶりに下降した。
- ・ 県内主要3業種では、電気機械工業（旧分類）（105.2）が前月比6.2%減と5か月ぶりに下降し、輸送機械工業（83.8）も前月比16.2%減と3か月ぶりに下降したが、化学工業（82.9）は前月比4.1%増と2か月連続で上昇した。
- ・ 鉱工業製品在庫指数（H17=100）は103.3で、前月比2.6%増と6か月ぶりに上昇した。（電気機械工業（旧分類）は、日本標準産業分類（平成14年3月改定）の「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」をまとめたものです。）

（前月比：%、H17=100）	5月	6月	7月	8月
鉱工業生産指数	-3.7	7.0	8.7	-5.2
（電気機械工業：旧分類）	3.3	12.1	3.7	-6.2
（輸送機械工業）	-8.5	11.4	9.6	-16.2
（化学工業）	8.7	-6.3	2.4	4.1
鉱工業生産指数（全国）	5.7	2.3	2.1	1.6
鉱工業製品在庫指数	-6.7	-4.7	-4.9	2.6

### (2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月比8.8%減と1年1か月連続で前年同月を下回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県）は3か月連続で前年同月比減となったが、家電販売額（中部8県）は3か月ぶりに前年同月比増となった。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比3.6%減と1年1か月連続で減少し、軽自動車販売台数も前年同月比8.6%減と10か月連続で減少した。全自動車では前年同月比5.7%減と1年1か月連続で減少した。

（前年同月比：%）	5月	6月	7月	8月
大型小売店販売額（県内既存店）	-8.8	-7.6	-8.6	-8.8
〃（全国既存店）	-6.5	-6.8	-8.4	-6.8
コンビニエンスストア販売額（5県全店）	4.8	-3.0	-6.2	-4.3
家電販売額（8県全店）	3.0	-1.6	-4.9	3.5
自動車（新車）登録台数（県内）	-17.5	-13.7	-7.7	-3.6
〃（全国）	-19.4	-13.5	-4.2	2.3
軽自動車（新車）販売台数（県内）	-19.8	-12.9	-2.1	-8.6
〃（全国）	-18.4	-16.2	-7.2	-5.1
自動車・軽自動車 合計（県内）	-18.5	-13.4	-5.7	-5.7
〃（全国）	-19.0	-14.5	-5.2	-0.5

### (3) 住宅建設

- ・ 新設住宅着工戸数は737戸となり、前年同月比55.0%減と11か月連続で減少した。

（前年同月比：%）	5月	6月	7月	8月
新設住宅着工戸数	-43.7	-42.3	-31.9	-55.0
（参考）（持家）	-18.1	-21.3	-6.6	-28.1
（貸家）	-59.7	-57.8	-48.1	-75.4
（分譲住宅）	-56.6	-19.1	-28.8	-36.8

#### (4) 公共工事受注（1件500万円以上の工事：発注者別請負契約額）

- ・ 公共機関からの建設工事受注工事額は116億8千1百万円となり、前年同月比28.7%減と5か月連続で減少した。
- ・ 「国の機関」からの受注工事額は31億4千7百万円となり前年同月比41.5%減と3か月連続で減少し、「地方の機関」からの受注工事額も85億3千4百万円となり前年同月比22.5%減と5か月連続で減少した。

(前年同月比：%)	5月	6月	7月	8月
受注工事総数（県内）	-0.4	-46.8	-52.2	-28.7
国の機関	41.5	-41.4	-61.1	-41.5
地方の機関	-10.2	-48.6	-43.1	-22.5
受注工事総数（全国）	27.5	-4.0	-3.9	0.2

#### (5) 雇用情勢

- ・ 有効求人倍率は0.41倍となり、前月を0.02ポイント上回った。
- ・ 所定外労働時間指数は前年同月比8.3%減となり、2年1か月連続で下降した。
- ・ 常用雇用指数は前年同月比2.1%減となり、6か月連続で下降した。
- ・ 名目賃金指数は前年同月比5.4%減となり、10か月連続で下降した。
- ・ 完全失業率（全国値）は5.5%となり、前月より0.2ポイント下降した。

(前年同月比：%)	5月	6月	7月	8月
有効求人倍率（三重県、倍）	0.40	0.39	0.39	0.41
"（全国、倍）	0.44	0.43	0.42	0.42
所定外労働時間指数	-33.2	-31.4	-17.7	-8.3
常用雇用指数	-1.9	-2.0	-1.7	-2.1
名目賃金指数	-8.4	-12.8	-7.4	-5.4
完全失業率（全国）	5.2	5.4	5.7	5.5
(参考)完全失業率(三重県:推計値)	4.2(4~6月期)			

#### (6) 企業倒産

- ・ 企業倒産は11件発生した。負債総額は39億9千6百万円（前年同月比26.6%増）と7か月ぶりに前年同月比増となった。

(%：前年同月比)	5月	6月	7月	8月
企業倒産件数（件）	7	17	8	11
負債総額（%）	-41.5	-7.7	-35.5	26.6

#### (7) 消費者物価

- ・ 消費者物価指数（H17=100）は101.5で、前月比は0.6%上昇、前年同月比では1.7%下降した。

(前月比・前年同月比：%)	5月	6月	7月	8月
消費者物価指数（4市平均）	-0.1	-0.2	-0.7	0.6
"	-0.6	-1.3	-2.4	-1.7
"（全国）	-0.2	-0.2	-0.3	0.3

### 3. 景気動向指数（CI 指数）

- 一致指数（景気の現状を示す指標）は51.3となり、前月と比較して1.3ポイント下降した。一致指数からみる県内経済の基調は、下げ止まりを示している。

DI 指数は、景気判断の分かれ目となる50%ラインを3か月連続で上回り、64.3%となった。

（前月差：ポイント）	5月	6月	7月	8月
CI一致指数	0.0	4.5	4.4	-1.3
3か月後方移動平均	0.7	3.0	3.0	2.6
7か月後方移動平均	-4.9	-2.8	-0.9	0.6
DI一致指数（%）	42.9	71.4	71.4	64.3

- 先行指数（8月時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は91.2となり、前月と比較して4.1ポイント下降した。DI 指数は、景気判断の分かれ目となる50%ラインと同じ、50.0%となった。

（前月差：ポイント）	5月	6月	7月	8月
CI先行指数	5.8	1.7	10.8	-4.1
3か月後方移動平均	2.5	4.2	6.1	2.8
7か月後方移動平均	-0.3	0.5	1.2	1.8
DI先行指数（%）	50.0	33.3	66.7	50.0

